

# 第195回港まちづくり協議会会議

日時：令和7年2月17日（月）17時30分～

場所：Minatomachi POTLUCK BUILDING

---

## 議題

---

### 【議決あり】

1. R7年度港まちづくり協議会事業計画及び予算（案）
2. R7年度定期市事業進行スケジュールと契約方法

### 【報告】

3. 旧防潮壁の修景事業
  - (1) 塗装費予算の増額について
  - (2) 防潮壁プロジェクト2024の展示上映会について
4. その他
  - (1) 広報
  - (2) みなと土曜市で使用するのぼりイメージ
  - (3) アッセンブリッジ・ナゴヤ会場借用依頼
  - (4) ボートピアの売上報告
  - (5) WEB公開資料の確認及び次回の協議会開催日時

## 第 194 回会議(2025 年 1 月 27 日開催)の結果について

### ■ みなと土曜市で使用するのぼりの製作

○事務局より、事業の概要、今後の見通しについて確認された上で、審議の結果、案の通り承認された。

### ■ 港めしBOOK の Instagram アカウント運用

○事務局より、事業の概要、今後の見通しについて確認された上で、審議の結果、案の通り承認された。

### ■ 「旧防潮壁の修景事業」の塗装工事とタイトル描画

○事務局より、事業の概要、今後の見通しについて確認された上で、審議の結果、案の通り承認された。

### ■ 名古屋市事業予算（議決なし）

○名古屋市総務局総合調整課より、来年度予算案の内容について報告された。

### 【その他】

○事務局より、ポットラック新聞かわら版第 83 号が発刊された旨が報告された。

○事務局より、「港まち手芸部」「港まち俳句の会 俳句の展示とコンテスト」「みんなとまちの音楽室」「渡部裕子「○ △ □」展」「海のゴミか？アートか？展」「建築×不動産×まちづくり 3つの視点で空き家を考える」の開催案内について報告された。

○名古屋市総務局より、ボートピア売上及び今後の見通しについて報告された。

○次回の協議会は、2月17日（月）17時30分～港まちポットラックビルにて開催されることが確認された。

以上

## 令和7年度 港まちづくり協議会事業計画（案）

### ○：心地よく安心な港まちで暮らす

#### ○－（１）楽しく学び実践するみなとまち BOSAI

■ねらい	○発災時における観光客への対応、津波・液状化対策など、港まちならではの課題に挑戦する防災・減災の取り組みを推進する。 ○港まちを中心としたエリアにおけるAEDの活用を促進する。
■概要	○学区連絡協議会などの地元組織、小学校・幼稚園などの教育機関、地元企業や行政等とも協働した防災・減災の取り組みを実施し、他の地域へのモデルとしても発信していく。 ○町内会単位で防災・減災勉強会等を実施し、活動の担い手の発掘・育成を行う。 ○AEDの設置個所を明記した既存マップを活用し、緊急時に誰もがAEDを有効に活用できるようにサポートする。

#### ○－（２）暮らしの豊かさを育むコミュニティ活動

■ねらい	○港まちの日常を豊かにするコミュニティ活動と協働を図り、より多くの人々が関われる事業を展開していく。
■概要	○これまでの成果を引き継ぎつつ、コミュニティづくりをテーマとした、子育て、ガーデン等の活動を支援する。トワイライトスクールアーティストの派遣を実施するなど、各事業では地域のニーズに即した内容を検討・展開し、人々の日常的なコミュニケーションの充実を促進する。

#### ○－（３）港まちならではの空間の有効活用

■ねらい	○各所に港まち文庫を設置し、より多くの人々がお気に入りのスポットで読書を楽しめるようにして、広く生涯教育に貢献する。 ○旧防潮壁を活用した壁画制作を実施し、地域の中に思い出と愛着を育む。 ○江川線などの公共空間を活用し、地域の人々が気軽に立ち寄れて交流・お買い物のできるマーケットをつくる。
■概要	○西築地小学校・西築地小学校トワイライトスクール、東港中学校、港まちポットラックビル等の港まち文庫の利活用を促進する。 ○アーティストと連携し、西築地小学校の児童の卒業制作として旧防潮壁に壁画を描き、その記録映像を作成する。 ○江川線の街路樹が伐採されて生まれる空間を有効活用し、地域の人々の交流や買い物のできるマーケットを定期的で開催する。開催日には老若男女の集いの場や、街のファンづくりを目指した取り組みを実施する。

## △：魅力的でにぎやかな港まちに集う

### △－（１）地域の特色を活かしたにぎわいづくり

■ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夏の恒例イベントとして開催されてきた「地藏盆まつり」と連携し、港まちならではの魅力、にぎわいづくりに貢献する。</li> <li>○商店街恒例のセーラーズ、アッセンブリッジ・ナゴヤ等と連携して、新たなにぎわいを創出する。</li> </ul>
■概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○盆踊りが盛んな港まちの象徴的なイベントとして、地域の方が主体的に取り組める土台づくりをサポートし、老若男女が楽しめるコンテンツを盛り込む。</li> <li>○「ポットラックバザール」を開催し、商店街を中心に、学区連協やアッセンブリッジ・ナゴヤなどの地域活動組織との連携を図り、音楽、パフォーマンスやマーケットを中心としたにぎわいづくりを推進する。</li> </ul>

### △－（２）アート&音楽を活用したまちづくり

■ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アート&amp;音楽を活用し、芸術文化の力を取り入れたまちづくりの推進を目指す。</li> </ul>
■概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ポットラックビル3階やスーパーギャラリー等を活用し、プログラムを実施する。展示はもとよりワークショップ等の交流イベントを積極的に開催し、地域の方々が楽しみながら、芸術文化に関わる機会をつくる。</li> <li>○地域の中の様々なイベントと連動したミニコンサートや、奏者と出会える機会を設け、地域の人々が、音楽を軸に交流を持てる機会を増やす。</li> </ul>

### △－（３）ガーデンふ頭と連携したエリア一帯のにぎわいづくり

■ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○海の見える港まちの象徴としてのガーデンふ頭を活かし、関連する施設等との連携を図りながら、街区を含む港まちエリア一帯のにぎわいづくりを目指す。</li> </ul>
■概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既存のMAP等を活用し、ガーデンふ頭およびその周辺エリアで行われるにぎわいイベント等との協働を検討する。そこに港まちを回遊するための仕組みを織り込むなど、人々がガーデンふ頭周辺と街区を行き交いながら、港まちエリア一帯を楽しめるような仕掛けを検討していく。</li> </ul>

## □ : みんなと港まちを創る

### □- (1) 港まちの内外の人々をつなぐ情報発信

■ねらい	○港まちづくり協議会が主催する事業に関する情報や西築地学区を中心とした港まち界隈の地域情報を発信する。
■概要	○ポットラック新聞タブロイド／かわら版を活用し港まちづくり協議会の主催事業等を効果的に発信すると同時に、港まちの地域資源に注目し、固有の施設や行事、または人物の関連情報等を効果的に発信する。また、その制作にあたっては、地域住民の皆さんに、取材対応や情報提供をいただき、編集・デザイン・出版のプロなどと相談しながら事業を推進する。 ○また、港まちづくり協議会で検討された事柄や実施する事業について、地域住民の皆さんをはじめ広く一般に知らせるために、協議会ニュースの発行、年次報告書の作成、ホームページ、SNS 運営などを実施する。

### □- (2) 港まちに呼び込む新たな風

■ねらい	○提案公募型事業を実施して、港まちづくり協議会の活動に新たな風を呼び込む機会とする。 ○地域からの要望に応える新規事業などを実験的に実施及び調査し、その可能性を検証する。
■概要	○提案公募型事業への応募者向けに相談窓口を常設し、事業申請をサポートし、参加の機会を広く設ける。またさらに、事業を実施することになった団体については、事業が効果的に実施できるように広報などのサポートを行う。 ○地域からの要望に応じて、実証実験も含めた調査検討事業を実施する。

## □ー（3）人づくりを軸にした協働まちづくり

■ねらい	○港まちポットラックビルを地域内外の人々の交流拠点として位置付け、地域の方々に親しまれ、港まちを訪れる方々にとっても立ち寄りやすい場として運営していく。
■概要	○港まちポットラックビル1階のラウンジスペースを活用し、港まちの店舗やイベント情報を来場者に紹介する。また、会議やトーク、ワークショップ等を開催し、地域の方々と意見交換を行う機会とする。 ○港まちポットラックビル2階の多目的スペースを、港まちの歴史や人々の記憶をテーマにした展示やレンタルスペースなどコミュニティ活動の実施会場などに活用する。またその他にも、地域内外の人々にとっての交流を促進する事業を検討する。

## ○△□：その他

## （1）事務局運営経費

■ねらい	○協議会の事務局運営に必要な経費
■概要	○事務所の借上げ費、複合機等のメンテナンス料、事務局職員の人件費、税理士の顧問報奨費、電気、上・下水道使用料など。

## 令和7年度港まち活性化事業 予算要求(案) 総括表

(単位:円)

内 容	予算額
<b>○ 心地よく安心な港まちで暮らす</b>	<b>8,183,500</b>
○-(1)楽しく学び実践するみなとまちBOSAI	626,500
○-(2)暮らしの豊かさを育むコミュニティ活動	2,680,000
○-(3)港まちならではの空間の有効活用	4,877,000
<b>△ 魅力的でにぎやかな港まちに集う</b>	<b>9,756,300</b>
△-(1)地域の特色を活かしたにぎわいづくり	3,162,500
△-(2)アート&音楽を活用したまちづくり	6,316,800
△-(3)ガーデン埠頭と連携したエリア一帯のにぎわいづくり	277,000
<b>□ みんなと港まちを創る</b>	<b>15,937,920</b>
□-(1)港まち内外の人々をつなぐ情報発信	3,721,700
□-(2)港まちに呼び込む新たな風	3,227,500
□-(3)人づくりを軸にした協働まちづくり	8,988,720
<b>○△□-(1)事務局運営経費</b>	<b>27,122,280</b>
<b>合計</b>	<b>61,000,000</b>

○- (3) 港まちならではの空間の有効活用

## R7 年度定期市事業進行スケジュールと契約方法

「暮らす」事業において、地域の人々が気軽に立ち寄れて交流と買い物を楽しむマーケットイベントを実施している定期市事業ですが、現在、プロポーザル実施にかかる準備を行っております。4月に審査委員会を発足できるよう調整を始めていますが、以下のようなスケジュールと契約形態で実施したいと考えます。

つきましては、より良い定期市事業実施のため、4月の定期市はお休みとさせていただきます。

### ●スケジュール（イメージ）

- 4月 令和7年度審査委員会発足、仕様等の決定
- 5月 募集開始
- 6月 審査
- 7月 協議会での承認を経て契約・事業開始

\*事業の準備期間に2ヶ月程度必要なため、定期市の実施は9月から想定

### ●契約方法（イメージ）

- 5月～8月 随意契約により、令和6年度の受託者センに業務委託

\*5月は学区の春まつりへ協力するため実施場所、形態は異なる予定

- 9月～3月 プロポーザルにより選定された事業者による業務委託

○ - (3) 港まちならではの空間の有効活用

## 旧防潮壁の修景事業

### (1) 「旧防潮壁の修景事業」-塗装費予算の増額について

経年劣化の度合いや物価上昇、誤記により、第194回協議会で承認を得た際に提示していた塗装費予算から増額致しましたが、小神会長、高崎副会長へ事情を報告し承認を頂いた為、事業を進めて参ります。

金額 | 約 400,000 円を予定 (第 194 回協議会提示金額 : 約 280,000 円)

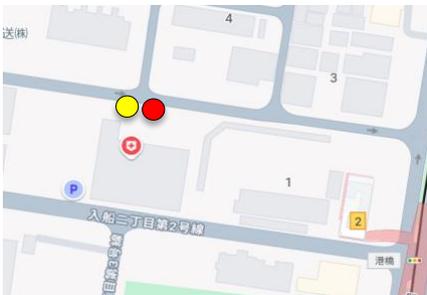
業務委託費 | 塗装費 約 220,000 円 (約 100,000 円)

タイトル描画費 約 180,000 円 (変更なし)

○タイトル壁画完成イメージ (※昨年度実施した西側の写真)



○実施場所



旧防潮壁東側側面

(あずまりハビリテーション〔港区入船2丁目1-15〕北側)

赤点・赤枠 | 白塗装のみ

黄点・黄枠 | 白塗装、タイトル描画

○ - (3) 港まちならではの空間の有効活用

(2) 「旧防潮壁の修景事業」-防潮壁プロジェクト 2024 の展示上映会について

防潮壁制作を撮影した映像などの展示会を開催します。

毎年、西築地小学校6年生とアーティストが旧・防潮壁に壁画を描く「防潮壁プロジェクト」。

今年は29名の児童とアーティストの大田黒衣美（おおたぐろ・えみ）さんが「デカルコマニーから生まれる生き物たち」をテーマに壁画を描きました。

展示会では、防潮壁プロジェクトの記録映像の上映と、ワークショップで制作した型紙等の制作物、プロジェクトのテーマや制作過程についての説明を展示予定です。

**ドキュメンタリー of 防潮壁プロジェクト 2024 展示上映会**

日 程 | 2025/2/18 (火) ~ 2025/3/15 (土)

時 間 | 11:00~19:00

休館日 | 日・月・祝

入 場 | 無料

場 所 | 港まちポットラックビル 1F

主 催 | 港まちづくり協議会

協 力 | 西築地小学校



※写真は 2023 年度展示の様子

